



役場庁舎の「本庁方式」への移行について

現在の総合支所・分庁方式から、村の事務機能を1ヶ所に集約する本庁方式への移行について、総合計画審議会から本庁の位置は本城庁舎が望ましいとの答申が提出されました。

これを受け、村では3地域で計9回の住民懇談会を実施し、これまでの経緯や答申の内容、今後の見通しなどの説明を行いました。

村報 筑北

第48号

平成25年9月20日発行

編集 筑北村総務課

〒399-7601

長野県東筑摩郡筑北村坂北 2187 番地

電話 0263-66-2211

FAX 0263-66-3656

ホームページ

<http://www.vill.chikuhoku.lg.jp>

筑北村の人口

総人口	5,142 人
男	2,512 人
女	2,630 人
戸数	1,907 戸

(平成25年8月31日現在)

村内の空き家等の実態調査を実施しました

空き家等の適正管理に関する条例がこの4月から施行されたことに伴い、常会内の空き家の実態について常会長から約200件の情報を寄せていただきました。結果は表1のとおりです。

村では、これらの情報の内、倒壊危険家屋を中心に防犯、財産管理、道路管理、観光、環境衛生及び空き家バンク等の担当者から構成するプロジェクトチームにより、現地調査を実施しました。今後この実施調査により、所有者への空き家の適正管理についての助言や指導を進めていきます。また、活用可能な家屋については、空き家バンク登録への意向調査を実施しています。

(表1)常会長による空き家情報集計結果

* 外観による家屋の状況

状況 地域	そのまま 居住が可能	居住には 修繕が必要	倒壊の危険が ある	防災・防犯上 の危険がある	状況について 未回答
本城	39	17	8		6
坂北	34	17	8		15
坂井	22	21	8	1	1
合計	95	55	24	1	22

里の駅構想について

村では、「明るく潤いのある社会を展望できる自立したむらづくり」の方針のもと行財政運営をしておりますが、昨今の人口減少、高齢化のなかで、より一層の行政の効率化、スリム化を図るべく、本庁方式への移行を検討しています。他方、地域の農業とも関わりのある農業協同組合（JA）においても、支所の統廃合について検討が進んでおります。

村では、このように生活を取り巻く環境が変化しようとしているこの機を、新たな地域づくりの好機と捉え、行政と地域住民のみなさまとの協働により、地域における新しい生活サービスの拠点（地域活性化拠点「里の駅」づくりを検討しています。先月、その「里の駅」デザインプロジェクト推進協議会を立ち上げ、話し合いをスタートさせました。

里の駅は3地域それぞれに設置する予定です。その役割は、住民のみなさんのニーズに根差

司法書士無料法律相談所を開設します

10月1日は「法の日」です。長野県司法書士会では、左記により、無料法律相談を実施して、ご相談をお受けします。お気軽にお出掛け下さい。

★相談は予約制です。

- 受付期間
9月30日（月）午後4時まで
- 予約受付
役場総務課又は各総合支所村民課にて受け付けます。

◇相談内容

不動産・法人の登記／クレジット・サラ金等多重債務／高齢者・障害者等の財産管理／相続／不動産の売買・贈与等の取引／裁判所への提出書類／借地借家／悪質商法被害／貸金・売掛金等の回収／中小企業法務・その他

◇日程・場所

- 開設日（3地区同日）
10月1日 火曜日

した生活支援や地域活性化の拠点としての機能です。具体的な内容は、今後の推進協議会やこれから開く予定のワークショップ（※参加者が専門家の助言を得ながら問題解決のために行う話し合い）の中で検討していく予定です。

先月ご協力いただいたアンケートは、この「里の駅」づくりに向けた地域の課題や、住民のみなさんのニーズを把握するためのものです。

本格的な議論はこれからのこととなります。

推進協議会やワークショップの様子は、随時お知らせしていく予定です。



◇地域活性化拠点「里の駅」のイメージ

行政窓口機能

JA 窓口機能

村民交流機能

暮らし支援機能

産業支援機能

基本的には現在の総合支所の建物を利用しますが、「本庁」となる総合支所については、整備方針を別途検討します。

上記は、あくまでも例であって、今後この部分を推進協議会やワークショップで検討していきます。



◇お問い合わせ先
総務課 総務係

電話 66-2211

※司法書士には守秘義務が課せられておりますので、皆様の秘密は厳守いたします。

- 本城地域
▽農村環境改善センター
農事研修室
▽午前10時～12時
- 坂北地域
▽坂北地域情報センター
会議室（社協坂北支所内）
▽午前10時～12時
- 坂井地域
▽筑北村坂井公民館
▽午後2時～4時

また、体育館では、聖南・筑北中学校の吹奏楽部による演奏と坂井・坂北・本城小学校の児童と合同合奏をしていただきました。



ミニライブで歌う藤森さんと子供たち

「夏まつり筑北inさかい」が開催されました

当日序盤は、時折強い雨が降ったり、止んだりのあいにくの天気となりましたが、大勢の方に参加していただきました。

今年は、筑北村消防団ラッパ隊の演奏に始まり、藤森敬一さんのミニライブでは、子供たちも参加してのすばらしいライブ演奏が行われました。

会場内では、多くの方が休憩していただけるように10m四方の大型テントを2張り設置しました。天候には恵まれませんでした、会場内の多くの皆さんに活気を与えていただきました。

会場内では、夏まつりエコプロジェクトとして、受付の際に本部テントでごみ袋を配付し、ごみの持ち帰りにご協力いただきました。今回が初めての試みでしたが、多くの皆さんのご協力によりごみの排出量を大幅に減らす事が出来ました。マナー良くご協力いただきました村民の皆さん、本当にありがとうございました。



体育館で行われた合同合奏の様子

そして、毎年恒例となりましたタレントライブは、香田晋さんが来られましたが、その頃には、すっかり雨も上がって、ゆっくりと歌を楽しんでいたかったです。



子供たちが参加した大声コンテスト

参加型イベントの「大声コンテスト」では、会場内に子供たちの大きな声が響きました。残念ながら3対3綱引き大会は、悪天候のため中止となりましたが、フラダンスや『wa』になっておどろう、お楽しみ抽選会で盛り上がりました。



夏まつりの最後には、綺麗な打ち上げ花火でお祭りを盛大に無事終了する事が出来ました。この場を借りまして「夏まつり筑北inさかい」にご協力をいただきました全ての方、また、ご来場いただきました全ての方に感謝申し上げます。



夏まつりに花を添えるフラダンス

住宅の新築等に

定住促進のための

住宅・宅地等助成金制度

を活用してください。

○助成対象者

次のいずれにも該当していることが必要です。

- ・村内定住のために、工事金額500万円以上の住宅を新築・増改築する方もしくは2年以内に住宅の建築を行う見込みの住宅用地を取得した方または中古住宅や中古住宅の宅地を取得する方

- *平成24年4月1日以降に契約を締結したものが対象です
- ・村内定住の意思が認められ、助成金の申請時点での年齢（申請者がご夫婦の場合はどちらかの年齢）が45歳未満の方
- *現在筑北村に住民登録のある方、新たに転入される方どちらも対象になります。
- ・区や常会などの住民自治組織に加入して、地域の行事に積極的に参加する意思のある方
- ・市区町村税や市区町村に納入する使用料・負担金に未納のない方

定住促進のための住宅・宅地等助成金

区分	助成額	上限額(万円)
住宅の新築・増改築	建築工事費の10分の1	新築
		村内業者が施工 120
		村外業者が施工 100
		増改築
		村内業者が施工 70
		村外業者が施工 50
新築用の住宅用地の取得	取得金額の3分の1	村分譲地 80
		その他の宅 60
中古住宅の取得	取得金額の3分の1	100
中古住宅用地の取得	取得金額の3分の1	60

※交付決定後、転居等により居住しなくなったときは、助成金の返還が生じる場合があります。



コミュニティ助成事業でヘッドライトを整備しました

公益財団法人長野県市町村振興協会が実施する、宝くじの助成（地域防災組織育成事業）で消防団員用の携帯用灯光器（LEDヘッドライト）を160個整備しました。

ヘッドライトは、夜間における有事の際に足元の安全を確保するため、各自ヘルメットに装着し活用されます。これにより、消防団員の公務災害を防止し、安全な消防活動が図られます。

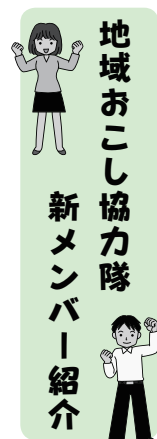




業務では、里の駅プロジェクトを担当します。地域の方々のご意見をどんどん形にしていきたいと思っています。そこで、まずはみなさんと色々なお話をしたいと願っています。地域をまわって、みなさんにお会いできることを楽しみにしています。

千葉県松戸市で生まれ育ちました。ドラックストア「マツモトキヨシ」さんの地元です。大学で福祉を学び、ボランティアでは子どもたちと関わり、キャンプなどのリーダーをしています。卒業後は児童クラブで働いていました。

高橋 桃



地域おこし協力隊

新メンバー紹介

地域おこし協力隊活動報告 「特産品担当」

主に筑北村特産加工販売協議会の事業推進を行いながら、村内の農産加工グループや直売所との関わりを通して、村内の地域資源の洗い出しを行っています。今後も生産・販売現場と関わりながら、特産品の振興活動が続けていきたいと思っています。

【活動細目】

筑北村特産加工販売協議会（構成団体）「郷土食研究会」「もえぎ会」「大沢生産組合」「そば処さかい」に参加。ホームページ取材・写真撮影・ページ作成等。大沢生産組合ふさぐり収穫参加。「味のさかい」おかし商品ラベル作成。筑北カントリイ協議会総会参加。ブルーベリー作業参加。農村生活マイスター協会総会参加。「かあちゃん塾」見学。村内加工グループ・加工場の現場見学。松本大学との域学連携事業・筑北村特産加工販売協議会商品の学内学生試食会参加。ブルーベリー産地シンポジウム in 信濃町参加。長



野県庁農産物マーケティング室「次世代農業信州農業マーケティングアカデミー」参加。筑北麻績村商工会「地域イメージ・デザイン研究会」参加。産業課転作確認参加。
(坂井清香・田中浩司)

「私がお案内します！」 「空き家バンク」

村づくり推進室に所属し、主に空き家バンクに関する問い合わせの対応や、物件の内見を希望する方の現地案内を担当しています。筑北村には自然と住居が調和した素敵な景色が多く村内を回るのが楽しいです。これまでに、村外・県外から家を探しにいられた方十数名とお話しましたが、「私も筑北村に移住したばかりなんです」と話すと、「では仲間ですね」とほっとさ

地域おこし協力隊、現在4人で活動中です。
ちくほくでのブログ、フェイスブックもやっています。ぜひアクセスしてみてください。

ちくほく

<http://blog.chihibo.jp/chikikokoshi/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/chikuhokuchikikokoshi/>

chikuhokuchikikokoshi

筑北村での、山を眺めながらの生活にうきうきしています。動作はのんびりですが、元氣よく筑北村を駆け回りたいと思います。
体を動かすこと、みんなでわいわいすることが大好きです。みんなで歌えればと、フォークギターも練習中です。冬にはスキーも楽しみにしています。
みなさんとたくさんお話しをして、筑北村のことを一緒に考えていきたいと思っています。よろしくお願いします。

8月から『特別警報』の発表を開始しました。

気象庁はこれまで、大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。より激しい大雨や大きな地震等が予想され、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」の発表を開始しました。特別警報の対象とする現象は東日本大震災、九州北部豪雨、平成23年台風第12号、伊勢湾台風等で、長野県では岡谷市などで発生した土砂災害「平成18年7月豪雨」が該当します。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>



お問い合わせ先

気象庁長野地方気象台防災業務課

〒380-0801

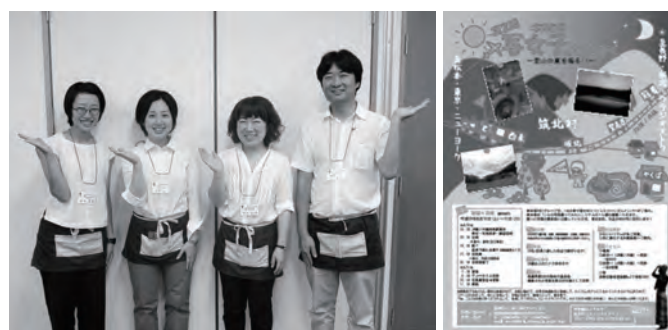
長野市箱清水 1-8-18

(電話) 026-232-3773

(FAX) 026-234-5648



れる方も多く、同じ立場として身近に感じてもらえるのかなと思います。移住を考えて筑北村に來られる方から村の魅力を再発見させてもらい、物件の所有者の方や地元の不動産屋さん・設備業者さんから村について色々教えてもらっています。外からと中からの視線を取り入れて、空き家バンクをよりよい制度に工夫していきたいと思っています。村のみなさんからのご意見・ご要望もぜひお寄せください。
(滝沢麻理)



《写女子（おとめ） ちくほく スタッフ参加》

インターネット上のブログで村の情報発信をする団体「信州ちくほくWEBツーリズム」主催のイベントに、スタッフとして参加しました。チラシ等の印刷物を作成。また、2日目のカフェタイムを担当しました。村の特産品であるふさぐりジャムを使ったレアチーズケーキを作り、西条温泉とくらの研修室をカフェ風に飾り付けし、参加者の皆さんをおもてなしました。

行政書士会無料相談会について

長野県行政書士会では、対面及び電話による無料電話相談会を開催します。

○電話無料相談（長野）

■日時

10月4日（金）・5日（土）
6日（日）
午前10時～午後4時

■場所

長野県行政書士会館
長野市南県町10009-3
電話 026-224-1300

○電話無料相談（松本）

■日時

10月20日（日）
午前10時～午後3時

■場所

長野県行政書士会松本支部
松本市中央4丁目5番6号
電話 0263-33-7166

お気軽にご相談ください。

○面接無料相談

■日時

10月20日（日）
午前10時～午後3時

■場所

松本会場

イオン南松本店
東側出入口フードコート奥
松本市双葉5-20
電話 0263-29-0011

安曇野会場

安曇野市豊科交流センター
きぼう
安曇野市豊科5609-3
電話 0263-71-4033

■相談内容

相続手続・遺言の手続、
各種契約書、権利義務関係等
の手続、
成年後見等日常生活における
諸手続 など
予約は不要です。
当日直接、会場へお越しくだ
さい。

■お問い合わせ先

長野県行政書士会松本支部
電話 0263-33-7166

第31回「全国親の会」

上田城下町大会」のお知らせ

お母さん幸せですか？ひとり
で悩まないで出かけていらっし
やいませんか？

子育てがなんとなく上手く
いかない、そんな自分にいら
してしまってお母さん、不登校
引きこもり・ニート・非行・家
庭内暴力・摂食障害などのお子
さんを持つ親御さん、又母親と
してのあり方を勉強されたい
方、ご自身の生き方を考えてみ
たい方、一緒にそれぞれの問
題を考えてみませんか？

■開催日

平成25年10月13日（日）

■時間及び内容

開場受付…午前10時～
◇第1部…午前10時30分から
午後1時・体験談と質疑応答
◇第2部…午後2時～午後4
時15分・自律訓練法とグルー
プディスカッション

■開催場所

上田市文化センター

■定員

300名・申し込み制（第1
部のみの参加も可）

■参加費

無料（申し込みが必要です）

■講師

金盛浦子（東京心理教育研究
所所長・臨床心理士・芸術療
法士・認定カウンセラー）

■お申し込み・お問い合わせ先

NPO法人SEPY（セピー）
倶楽部 担当…千葉
〒170-0005
東京都豊島区南大塚1-49-7
電話03-3942-5006
（火）土曜日の午前10時30分
～午後3時）

子どもの問題を考える会長野
担当…原
電話090-1422-0256

（留守番電話の場合にはお名
前、連絡先を入れて下さい。
追って連絡します。）

■主催

NPO法人SEPY倶楽部
子どもの問題を考える会長野

■後援

長野県・長野県教育委員会
上田市・上田市教育委員会

無料法律等相談所を 開設します

10月1日から7日までの「法
の日」週間において、無料で法
律・人権・調停及び公証につ
いての相談所を開設します。

お困りの方は、お気軽にご利
用ください。（秘密厳守）

■主催

裁判所、検察庁、弁護士会、
法務局

■開設日時

平成25年10月2日（水）
午前10時～午後4時まで

■開設場所

長野地方・家庭裁判所松本支
部庁舎内
松本市丸の内10-35

■相談内容

金銭・土地・交通事故等の問
題、成年後見、離婚・扶養・
相続等家庭内のもめ事、差別・
いじめ等の人権問題、遺言や
任意後見契約などの公正証書
に関する相談など。

■お問い合わせ先

「法の日」週間実施委員会
電話 0263-32-3043

障害者就職面接会の 開催について

障害者の皆様と企業の人事担
当者の方との就職面接会を開催
します。障害者の方を受け入れ
られる事業主の皆さん、就職を
希望する障害者の皆さんのご参
加をお待ちしています。
なお、ご参加いただける事業
主の皆さんは、事前にハローワ
ーク松本「障害者就職面接会」
担当までご連絡をお願いします。

◆開催日時

平成25年10月8日（火）
午後1時30分～午後4時

◆場所

ホテルブエナビスタ
松本市本庄1-2-1
（駐車場は5時間まで無料）

◆申込み方法

就職を希望する障害者の方
は、履歴書持参のうえ、直接
会場へお出かけください。

◆お問い合わせ先

松本公共職業安定所
（ハローワーク松本）
職業紹介第二部門
担当…今井・草間・松村
電話0263-44-0922

健康&スポーツ教室の お知らせ

筋力アップで基礎代謝を上
げ、太りにくく痩せやすい体質
を作ります。

■場所

坂北体育館 柔道場

開設日時 毎週土曜日
午前8時30分から一時間位

■料金

無料

■対象

中学生以上

■持ち物

トレーニングシューズ（上履
き）、動きやすい服装

■内容

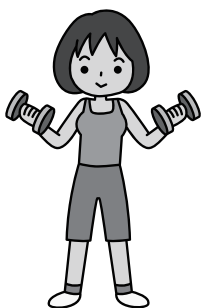
自宅でも出来る自分の体重や
チューブを使った筋力トレー
ニング健康教室

■主催

健康&スポーツ団体 ラフ

■代表者

宮入正太氏／日本体育施設協
会公認トレーニング指導士



知っていますか？

建設業退職金共済制度

建設業退職金共済（建退共）
制度は、中小企業退職金共済法
に基づき建設現場労働者の福祉
の増進と建設業を営む中小企業
の振興を目的として設立された
退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、
労働者の働いた日数に応じて掛
金となる共済証紙を共済手帳に
貼り、その方が建設業界で働く
ことをやめたときに建退共から
退職金を支払う、いわば業界全
体での退職金制度です。

■加入できる事業主

建設業を営む方

■対象となる労働者

建設業の現場で働く人

■掛金 日額310円

国の制度なので安全、確実、
申し込み手続きは簡単です。
掛金の一部を国が助成します。

【お問い合わせ先】

建退共 長野支部
電話 026-228-7200

「信州のしあわせ」作品募集のお知らせ

長野県では本年3月に策定した「信州ブランド戦略」に基づいて、信州ブランドの発信力の強化を図ることを目的に、発信の主役である県民の皆様に、「しあわせ信州」をより身近に感じ、発信していただくために、「信州のしあわせ」をテーマに作品を募集しています。

題 名： しあわせ信州を見つけようプロジェクト

内 容： 県民の皆さんや信州を愛する皆さんから、「信州のしあわせ」をテーマのした作品（動画、写真、絵手紙、4コマ漫画、俳句の5種類）を募集しています。応募いただいた作品はホームページに掲載し、それらの作品を使って長野県のプロモーションビデオやポスター等を制作します。

募集期間： 平成25年10月10日（木）まで

お問い合わせ先：長野県観光部 信州ブランド推進室（電話 026 - 235 - 7247）

ホームページ：http://www.shiawase-shinshu.jp/mitsukeyo-project/

ご存知ですか？労働委員会 ～雇用のトラブル まず相談～ ～労働者・事業主間のトラブルを解決する「あっせん」をご利用ください～

手続きは無料で簡単。労働者・事業主双方が利用できます。（秘密厳守）

○こんなトラブル、ご相談ください

- ・納得できない理由で突然解雇された。
- ・説明なくパートの時給が下げられた。
- ・配転命令に従業員が従わない。



【お問い合わせ先】長野県労働委員会事務局（電話026-235-7468）

ホームページ：http://www.pref.nagano.lg.jp/roi/kashokai.htm

今年のオータムジャンボ宝くじは、 1等・前後賞合わせて3億9千万円

この宝くじの収益金市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

【発売期間】 平成25年 9月20日（金）～10月11日（金）

【抽せん日】 平成25年10月18日（金）

「テレビ・ラジオの受信障害に関するお知らせ」

10月は、テレビ・ラジオ放送の受信障害防止対策を推進する「受信環境クリーン月間」です。

放送電波の受信障害とは、家庭用・工業用電気製品から発生する電気雑音、テレビ受信用ブースターの異常発振、不法無線局からの電波によって、良好な放送の受信ができなくなるものです。

特に、不法無線局から発射される強力な電波（不法電波）により、テレビ・ラジオなどが妨害を受けるケースがあり、電波利用環境の悪化が懸念されています。

テレビがきれいに映らない、ラジオに雑音が入るといった電波に関することは、総務省信越総合通信局までお気軽にご相談ください。（無料）

【お問い合わせ先】 受信障害対策官 電話 026-234-9991

長野県松本技術専門校では、平成26年度入校生を募集します。

募 集 科	選考方法	受付期間	入校選考
電気建築設備科 自動車整備科、建築科 訓練期間：2年間 （平成26年4月入校、 平成28年3月修了）	推薦入校	10月1日（火）～10月15日（火）	10月25日（金）
	一般入校	11月1日（金）～11月15日（金）	11月25日（月）

応募資格：高等学校卒業（または同等）以上、平成26年3月高等学校卒業見込みの方
応募書類提出方法：受付期間中に応募書類を松本技術専門校へ提出してください。

【お問い合わせ・資料請求先】 松本技術専門校 〒399-0011 松本市寿北 7-16-1
TEL 0263-58-3158 FAX 0263-85-1412

信州大学市民開放授業のお知らせ

信州大学では、大学の授業を一般市民及び高校生の方々に開放しております。本学の学生・教職員とキャンパスライフをお楽しみ下さい。

■開講期間

平成25年10月～26年1月
（平成25年度後期）

■開放科目

募集案内をご覧ください。

■開講場所

信州大学 全学教育機構及び各学部

■募集定員

特に設けませんが、受講者数の関係で受講できない場合もあります。

■受講料（後期開講科目）

1 授業科目 9千4百円（一部異なる授業もあります。）

■お問い合わせ先

総合窓口

（学務課 教務グループ）

電話 0263-3712870

筑北村議会だより

第47号

平成25年9月20日発行

編集 筑北村議会だより編集委員
〒399-7601
長野県東筑摩郡筑北村坂北 2187 番地
電話 0263-66-2211
FAX 0263-66-3656
ホームページ
<http://www.vill.chikuhoku.lg.jp>

本議会の映像は
筑北村ホームページから
ご覧になれます。

議会6月定例会

一般質問

村長の政治姿勢について

久保田 義信 議員

質問 就任3年半、すべての事業に均等に種をまき、花が咲き、実を結ぶ成果はいかがか。

村長 約4年前に就任し、種をまくこと21項目程、実行する仕組み体制を作ってきた。検討から実行へは25項目位が起動中、花が咲き実る8項目位がその域に入っている。職員定数の適正化は30余名を減らし、現在102名で労働生産性は相当向上している。実質公債費比率、経常費比率も財政の弾力性も増してきた。国道403号新矢越

トンネルも今年度発注の運びで、来年度はトンネル掘削も始まる。

質問 6月3日に村内企業を訪問した感想は、地域内産業の停滞、若者の定住に結びつく工場誘致も一策ではないか。

村長 キヤダックを訪問し、地域内から20名が働いている。下請事業所は今後も引き継いでくれる。新しい有力な企業誘致で雇用創出は明確な見通しは立っていない現状である。

質問 筑北村2期目の村政運営について、5か月後に迫った今日、1,913戸、5,187人の首長として明快な答弁、決意表明を求める。

村長 いずれ適当な時期に、総合的に判断をしたい。

費用弁償の見通しは

質問 費用弁償について、教育

委員は児童、生徒の健全育成他学校統合問題等又、農業委員会も人・農地プラン、TPP、有害獣と実務内容が増大している。報酬、費用弁償の抜本的見直しをすべきである。

住基ネット・マイナンバー制度への対応

質問 自治体の電子事業として2002年住基ネットが導入され現在の登録者はどうか。

マイナンバー制度が、2016年1月から利用開始される。すべての国民に強制的に12桁以上の番号が割り当てられる。25年中に村は、個人情報保護対策、システムの導入整備が迫られる対応はいかがか。

住民福祉課長 2002年導入

の住基ネットは、希望者に発行された住基カードは現在72名1.4%の普及率である。

村長 マイナンバー制度は、5月24日の参議院本会議で議決、平成26年1月から利用開始とな

る。自治体は、所要の準備とこの制度が円滑に運用できる環境整備体制を確立する。住民側の配慮として、プライバシーの保護問題は万全を期す。日本の国を挙げて実施するこの制度が、村においてもスムーズに実施できるよう努力する。

国道403号線通行止めによる筑北地域の経済の低迷について

田口 茂 議員

質問 通行止めによって筑北地域の事業者の売上が昨年と比較するともものすごく落ちている。これからの経済の活性化策を伺う。

村長 日中の通行止めになれば、通行車両の減少もあるので、それに関連する業種について影響は出るであろうという予測はしていた。工事にかかわる村内経済のマイナス影響もさることながら、全体としてあの道は、我々地域の命を守る道であるので、早く完成させてほしいという思いから、早期着工、早期完成の働きかけをしてきた。

ない。

質問 常会単位で調査するように区長会の時にお願ひすればいいではないか。地域に生活している住民なら的確にわかる常会の皆さんは身近な問題として協力する。9月定例会には方針をだして頂きたい、如何か。

総務課長 区長の方々、常会の皆さんにお願いすることは有力な手段なので検討する。

村長 9月定例議会には方針を伝える。

中学生議会の開催を

質問 子供の視点で行政と議論することは、子供たちが村政に関心を抱くことにつながる。また社会勉強にもなる。中学生議会を開催し、子供の意見やアイデアを聞いて新しい村づくりに役立てたら如何か。

教育長 子供の視点から村を見ることは地域に愛着を持つてもらうなど、大きな成果が得られる。村の三小学校で二学期に子供議会を開催したい。中学校についても社会科の総合学習で行えるように考える。

ホットスポットちくほく

質問 早期に403号を開通することが望ましいけれど、この地域の経済が低迷しているのを何とかして立て直していかなければならない。早期実現を含めて、土曜日の片側通行も再度検討していただきたい。



(403号期成同盟会時の
工事現場視察)

キヤダック撤退後の 敷地活用は

柳澤 忠 議員

質問 我が村にとって最大の企業のキヤダックが撤退する。売却も視野にした工場を処分することになった。村としてどのような考えがあるか伺う。

村長 キヤダックは9月末頃に不動産会社処分に任せる意向である。村としては、土壌分析や耐震構造、譲渡価格等を研究

村長 人口減少社会に対応する我が村の将来ビジョンであり、大きく2つの軸で答えたい。

一つは、横軸として人口減少社会に対応して、我が村の体質を変えていかなければいけないと認識している。行政の施設、公共利用施設、村内における商業を含めた対人サービス業、人口減少の中で、それに対応し

る。65歳以上の高齢化率は約50%となる。筑北村、麻績村両村の筑北地域全体の人口は、2010年度8,142人から4,484人となり減少率は55%である。高齢化率は50%である。①人口の減少がこのまま進むと経済成長、地域社会の維持、介護、国民健康保険、年金、社会保障の在り方、農業、更なる学校統合が推定され社会が変化される。②定住人口増加対策、生涯現役、健康長寿の住みよい村づくり対策等の成長戦略を強力に進めるべきと考える。③人口が減少することを前提に社会の在り方を今から考える必要がある。筑北村、筑北地域全体の将来の土台作りについて村長の考え、方針を伺う。



(小学校6年生 6月定例会
一般質問傍聴 議場)

村の環境基本計画の 昨年度の評価は

前山 栄二議員

質問 環境基本計画の評価は良い環境へと前進できたのか伺う

村長 基本指針の山林、自然環境の保全は松くい虫対策を断固やる決意で、里山整備では森の里親制度により損保ジャパンの社員と年3回住民と一緒に参加をいただく動きが立ち上がって

いる。農地、里地保全では自然環境、農村風景を守ることです。昨年度都会の子供たち約300人が学習旅行で来村し、自然と農村の暮らしに感動していただいている。水環境では合併浄化槽等の普及率の向上、生活環境では有機センターの臭気軽減の取り組み、月一回の学校周辺の放射能測定や保育園、学校の食材も許容範囲内の低レベルで健康障害のないクリーンな地域である。ごみの減量化、廃棄物の分別収集も引き続きやっていく。以上断片的な例を紹介したが、基本計画の理念に沿った活動が大変嬉しく思っている。

質問 有害獣被害防止柵の設置及び捕獲状況を伺う。

産業課長 大野田地域でこの二年で3km、今年度1.2km。東山地区で3km。捕獲数は日本ジカ262頭でこの四年間では約1000頭弱、イノシシは400頭弱になり、本年度はシカ300頭、イノシシ100頭の計画である。

質問 松枯損木の伐倒処理の本年度計画を伺う。

産業課長 処理能力は774㎡

て身の丈に合ったサイズにしていくべきと考える。したがって、学校、保育園、行政の本庁方式の意向も同様である。村の施設をどのように集中と選択をかけるのかという問題がある。そこをやり切らないと人口減少社会に適応していけないと思う。

次に人口減少社会がどういう社会なのかを総合的に認識して、この社会に適応する新しい価値観なり、行動原理を確立していくべきと考える。少子高齢化、人口減少が進む中、定住人口を増やし、都市部との交流を進め村の魅力を高めて筑北地域はひとつ、発展と時代に合う行政運営に努力していきたい。

地域交通の再構築促進へ

質問 本年3月に公共交通検討委員会が発足した。村バスの有効利用、地域交通、買い物弱者対策、予約制のデマンド交通などを含めて早急な検討実施を要望するがいかがか。

総務課長 昨年2月に設置し、3月に1回の会議を開催した。今後は、住民アンケートを実施

で本年発注済みが660㎡と昨年より少なめである。

質問 特定外来生物や要注意生物の駆除の状況を伺う。

住民福祉課長 18年にアレチウリなど12種類が特定外来種になったが、現在被害報告は出ていない。駆除対策は草刈り機で刈り取るのが現状である。

質問 農林集排施設への接続が低迷している理由を伺う。

建設課長 農林集排83%、合併浄化槽の設置74%で村全体では79%になる。接続、設置の進まない理由は、各家庭の実情、都合によるものと思う。

質問 河川の水質検査や長野道の騒音測定結果の情報開示は。

住民福祉課長 河川法の水質基準を超える数値や、坂井の古司地籍での騒音測定では基準値を超える報告はない。

「ふるさと絆」 ネットワークの活用方法は

質問 このシステムの昨年度の活用状況について伺う。

村長 現在165名の会員申し込みがあり、今後村の情報発信

して、現状の公共交通の動向と村民がどのように考えているか、公共交通検討委員会で検討して早急に進めていく。



(村営・コミュニティバス)

「里の駅構想」が村の活性化の拠点となるために何をどうするか

宮下 隆文 議員

質問 本庁方式にした時支所に三、四名配置する計画である。行政の一方的な都合で支所の人員を減らそうとしているが住民へのサービス低下が懸念される。

としてイベントや、特産品の紹介をしていきたい。



(松くい虫 村内視察
ふれあい広場)

人口減少社会に向き合う

山崎 好弘 議員

質問 厚生労働省の国立社会保障、人口問題研究所による将来推計人口は、全都道府県で人口減と高齢化が一層進むとされている。2010年度の筑北村の人口は、5,173人で2040年度には、2,707人となり、減少率は52.3%であ

住民の声をもっと積極的に聞くとか、住民に働きかけることが必要だと思うがどう考えるか。

支所の空いたスペースを活用して地域活性化の拠点にしたいとの考えのようだが、その前に村民が自分たちのことを自ら考えてもらうためにどう働きかけなければならぬか、ということを考える必要があると思うがそれについてどう考えるか。

役場の支所や農協の支所が変わったり無くなったりする時が住民参加の契機になるからと村長は言っているが、その契機にするために仕掛けをどう作るか伺う。

村長 合併した時新しい効率化を図り時代に適応する行政の運営体制を再構築しなければならぬと決意した。不便をかけたが、それを丁寧に理解を求めることに十分意を注ぐ必要がある。行政の本質が住民の暮らしや経済に対する支援をしていく立場から、住民の主體的な行動を起こしてもらおうという流れを何とか作りたい。この切り替えを契機にということとは、何かきつ

村政4年間の総括

宮島 義次 議員

けがないとそういう本質的な話にならないので、この機会に住民と行政の関係の整理をし直してもらいたい。

空きスペースを利用しての拠点づくりについてはまずはそこに置いて、どう作るかほかワークシヨップやアンケート、各組織を通じての話し合いなどでくみ上げあげていきたい。

麻績村との行政合併は どのような見通しか

質問 学校統合について麻績村と協議を続けているが、行政が二つあることが大きな課題である。行政合併について見通しはあるか。

村長 高野村長と意見交換をしていて、今任期は自立路線を掲げてきたから任期中に筑北村との合併を持ち出すわけにはいかないが、次の任期において立場が継続すれば前向きにとらえていくことについて自らの言葉で語る心づもりはあると受け取っている。

質問 村長はこの4年間でどのような総括しているのか次の村政全般、村開発公社、職員の集落担当制について尋ねる。

村長 村政全般では、一つは、行政改革で成果が上がったことで、24年・25年にかけて、財政を使った施策をいくつか取り入れている。貴重な財源を使った施策なので、より適正、的確な運営に努め、所期の目的が達成できる村政をすることが課題とされている。

二つは、ここに来て村の底力が試されるという壁にあたっている。具体的には担い手の問題で、人・農地プランでは、地域の担い手がいないと地域農業の再生は進まない。農業の6次産業化でも周りの環境を整えたり、情報提供を一生懸命やっても、担い手が現れないことには、立ち上がらない。村も元氣な村づくりのために数々の施策を立ち上げたが、担い手にならなかつていのが現状で、これを解消し

ていかないと今より元氣な村にならないと思っている。

村開発公社については、農業6次産業化を軸に、村を活性化しようと開発公社が先頭に立ち頑張ってきた。商品化できる品物の調査、次に担い手を探し育成しようとする村内の9加工グループのレベルアップに取り組んだ。これにより施設、作業工程など相当改善されたが、現状が精一杯のグループが大部分で、もう一歩立ち上がって、外へ売っていく状況を作れないで推移している。ただ先のグループの中から4グループが一歩前に出ようと筑北地域産品の加工販売協議会を立ち上げることができた。

またJAの協力で、開発公社が村産業課と取り組んだ「はぜかけ米」が5kg詰を89袋ほど販売でき、今後、開発公社の事業として計画するとともに、開発公社自ら新しい加工品の製造、販売の可能性を探っていきたい。

集落担当制については、集落担当制を通じ、今まで後期総合計画の立案、自主防災組織の立ち上げ、「里の駅」など、村の計画について、住民の方から意



(はぜかけ米

広報封筒使用写真から)

里の駅構想とは何のいつ

山崎 広道 議員

質問 庁舎本庁方式移行に伴う里の駅構想について、行政の取り組み状況を尋ねる。

我が村が参考に学ぼうとしている県があるのか尋ねる。

村長 県の中で一番進んでいるのが、高知県である。県の機構として集落活動センターを設けて、旧学校や集会所を拠点に地域住民が主体となり近隣の集落との連携を図り、生活、福祉、産業、防災の活動をしている。

地域資源を活用する

6次産業

市川 厚夫 議員

質問 加工特産品の開発と商品化に向けて研究されてきたが村と開発公社が検証した結果、即商品化できるものはないと結論づけた。今年度には、試作販売にこぎつけたい考えだが見通しを尋ねる。

村長 試作品の評価鑑定会なるものを催して、7団体より16品目の出品があった。外部の専門家からは、素材としては素晴らしい評価であったが商品として販売するには、もう少し磨きをかけないという指摘があり、その後プロのコンサルタントも入

見を聞き、計画の中身を整理、理解を得ることをやってきた。それだけでは村民の一方的なものになるので、地域の課題を拾い上げ、地域と村が一緒に検討し、解決していくことを考えていきたい。

れて協議したが現状が精一杯で一歩前に出られない状況である。残念ながら商品化にいたらなかった。今年度は、4グループにより特産加工販売協議会を立ち上げ外部の専門家、地域おこし協力隊と連携しながら取り組んでいきたい。

質問 6次産業化は国が力を入れている。全国的に見ると今後ますます増えていくことが予想される。今後の行程を尋ねる。

村長 アベノミクス・TPP・農業所得増進計画の関係で日本中が進めている。補助金をもらい加工施設をつくって、一斉に販売したらどうなるかを見極めて我が地域の商品の価値を理解しながら、リピーターとして支持いただける場所へ、適正量生産することと、大量に販売する発想は大変危険だと思っている。選択的に村民益になるような仕方を工夫していきたいと考えている。

質問 各加工グループを集結して、経営が軌道に乗れば、若者の雇用・担い手がどんどん出てくる。法人化できないか尋ねる

村長 個々が法人化して自立し、

ホットスポットちくほく

質問 年間スケジュール表で、本庁方式プロジェクトチームは、9月までに住民への説明会と条例改正議決をするとしているが、どの機関で検討するのか。過疎地域等自立活性化推進事業の交付金を6月補正予算化している

村長 里の駅のネーミングは、たまたま国の補助事業に手を挙げる段階で便宜的につけた名前である。

職員へのアンケート調査の件は、行政として本庁方式へ移行するに当って、行政実務に責任を持つという立場で実施した。その中身は、大変有益な意見や提案があった。

質問 里の駅、このネーミングは、何を意味するのか。庁舎統合に関するアンケートを5月に実施されたと聞くが、その内容と調査の結果について村長としてどうとらえているか。2点伺う。

村長 本年度4月から本庁方式を検討するための職員によるプロジェクトチームを作った。このことは、年間スケジュールに添って関係機関とも検討協議し、議会へ相談していく。

が、国からの補助内示は、現段階であったのか。2点伺う。

村長 検討機関は、村の総合計画審議会である。この会では、本庁の場所をどこにするかをなすべく早めに決めていただいたと思う。具体的なソフトの開発は別組織をつくる。国からの交付金の件は、今年度は、選定補助内示が国の都合で遅れているようで、現在のところ補助内示はない。

質問 行政懇談会の時に里の駅に対して、村民から出された意見や提案と要望をどの機関でどのように構想に織り込むのかを尋ねる。

村長 本庁の位置については、まず使い勝手や建物の構造、あるいは駐車場などを見て判断し、庁舎の周りの環境等総合的に見て判断する。これは村づくりの一環として取り組むことなので、円満に場所を決定いただけるように総合審議会でも検討していただきたい。

質問 里の駅構想において国の指導のもとで、過疎地域活性化の優良団体の資料がホームページに掲載されているが、全国で

前山建設産業委員長 村内の森林は、8,221ha、赤松は、2,600ha30%である。平成24年度枯損木620本を伐倒薫蒸処理し、ヘリによる薬剤空中散布は17.2haを行っている。被害の爆発的な増加により駆除が追いつかない。

知事 信州の木材は、利用率が多い。松くい虫は確かな暮らしの営まれる美しい信州を破壊するものの、特效薬がない現状である。

松くい虫対策

(市川農業委員長)



立派な経営体に成長いくことが理想的である。それだけでは全体の相乗効果が生まれないので筑北村全体として考えていく必要があると思っている。

ごみの不法投棄対策

質問 ごみは、一般廃棄物がほとんどで、家庭に持ち帰って、村で適正処理されるものばかりである。不法投棄防止対策を尋ねる。

住民福祉課長 捨てる人のモラルが問われている。捨てられやすい場所に不法投棄看板を設置してあるが、監視員によるパトロールと回収を行っていきたいと考えている。又、国道・県道については、県と協議して強化に努めたい。

質問 村内一斉にごみゼロ運動が悪天候で中止した。延期しても作業すべきだった。平成24年4月に筑北村環境基本計画が策定されたので村・事業者・住民の参加と連携で環境美化活動を要望する。



瀬原田敬さん 信州大学の医学部に近い筑北に、薬学部を要望する。

知事 薬学部は、6年制になる。大学問題は、意見として考えた。有害鳥獣、松くい虫対策など、しっかり受け止めて検討したい。

清沢英男県議 有害鳥獣、松くい虫など議会の立場で前向きに取り組みたい。

約2時間有意義なタウンミーティングでした。

知事は終始、村民の目線で丁寧に見聞交換いただきました。深く感謝いたします。



阿部知事と鳥獣・農林業対策を語る

久保田 義信 議員

阿部知事と「超高齢化の中の鳥獣対策と農林業」をテーマに筑北タウンミーティングが、7月12日に本城農村環境改善センターで、筑北村議会議員でつくる「筑北活性化実行委員会」の企画により、筑北・麻績村民180人が集まり開催された。

知事より、長野県総合計画「しあわせ信州創造プラン」未来の信州に向けて、確かな暮らしが営まれる美しい信州を、県民み

んなで心をつなげて、県づくりに取り組み明日への希望を持つて、いざという時には手をさしのべ安心感が持てる県民参加と協働の5か年計画が説明された。

政策推進への基本方針は、①「貢献」と「自立」の経済構造への転換 ②豊かさが実感できる暮らしの実現 ③「人」と「知」の基礎づくりを進める。

信州は、地域資源に恵まれ、自然エネルギーの宝庫安定した社会を作る。

健康寿命は日本一で、雇用と自立の促進と誇りある暮らしの実現を図る。信州を元気にする活動人口の増加、結婚、子育てしやすい環境づくり、教育は30人規模学級と短大は4年制にし、県内に工科大学を作りたい。

8割の大学生が県外で学び、県内の就業率は低い中で、10・20・50年先の人づくりをしたい。信頼性、信州人の誇りなど信州の価値を向上し、統一感のあるブランド「信州」を発信する。45分の講演をされた。

「鳥獣対策と農林業」のタウンミーティングで、筑北地域の

筑北村選挙管理委員会からお知らせ

筑北村長・筑北村議会議員一般選挙が次の日程で執行される予定です。

○告示日

平成25年10月22日(火)

○選挙期日

平成25年10月27日(日)

○投票時間

期日前投票時間
午前8時30分～午後8時
(本城・坂井は午後7時まで)

・当日投票時間

午前7時～午後7時まで

*今回の選挙では、当日の投票終了時間が全投票所、午後7時までにありますので、ご注意ください。

*期日前投票は3か所がこの投票所でも投票できますが、当日は指定された投票所でのしか投票はできません。

みんなで徹底しよう

「三ない運動」 せんきよ

政治家は有権者に寄附を

贈らない!

有権者は政治家に寄附を

求めない!

政治家から有権者への寄附は

受け取らない!

農業従事者は、高齢化率77.2%と高い中、ニホンシカやイノシシ等農作物被害は深刻化している。有害鳥獣対策、松くい虫の被害現状が報告された。

市川農業委員長 人・農地プランの前段で、最重要課題である有害鳥獣対策、シカ、イノシシの被害は尽大で、資金力も乏しく農業への意欲、耕作する魅力が失われてしまう。坂井地域大野田の防護柵ワイヤーメッシュの設置状況。

坂北東山地域は、西条白菜、キャベツの13万ケース出荷を守るため、費用と対策に苦慮している。

本城地域猟友会も高齢化と「銃」「ワナ」の60人程で対応しているが、イノシシは減って、シカが多く捕獲は、年350頭10年後は不安である。

知事 有害鳥獣は大きな問題で、森林税を県民一人当たり500円お願いし、県の平成24年度予算3億7千万円で、森林を守りたい。高齢化の進む中で狩猟者の確保が重要ポイントで、広域的捕獲と防護柵応援体制の補助金等を考えたい。

筑北村 公民館報

第47号

平成25年9月20日発行

〒399-7711
長野県東筑摩郡筑北村坂井 5711-1
電話 0263-67-1161
FAX 0263-67-2170
ホームページ
<http://www.vill.chikuhoku.lg.jp>

育成会リーダー研修会

筑北村内の小学5、6年生を対象に8月6・7日にやすらぎスポーツ広場キャンプ場にて育成会リーダー研修会キャンプを開催いたしました。

本年度で2回目の開催となるリーダー研修会は子どもたちが自ら行事を企画する力を育て、KYT（危険予知トレーニング）等を通じて周りの子どもたちを監督する、リーダーに必要な知識と経験を養う研修会です。



班長を中心にキャンプの目標を立てます。

でキャンプの目標を立て活動を行います。また、KYT（危険予知トレーニング）研修ではイラストに描かれたキャンプで実際に起こり得る危険な場面を各自指摘し合い今回のキャンプ中の危険を回避できるよう研修も行いました。

その他、食事係が作る夕食のカレーやレクリエーション係が準備したキャンプファイヤー等それぞれの役割をこなし、みんなで楽しいキャンプを作り上げるにはどうすればいいかを学びました。



各班ごとにキャンプで目標を達成できたか発表します。

夏の野球大会

例年になく酷暑の中、各地域で恒例の野球大会が開催されました。

本城地域ふるさと野球大会

8月14日最高気温35度の焼けるような暑さの中、本城球場にて「ふるさと野球大会」が開催されました。去年は雨で中止だったので、皆さん楽しみにしていました。



「わたし、ピンクのサウスポー！打つわよ！」



「あ～あ、甘い球だ～打たれた～」

「ありやどこの息子だい？」
「○○さんとこの孫だわい」という会話が聞かれ、お盆恒例のこの行事を観客の皆さん楽しんだようでした。

試合結果は次の通りです。

優勝	田屋
準優勝	東条
第3位	乱橋
	西条



連覇おめでとう！優勝は田屋チームです。来年も優勝記録更新を期待しています。

坂北分館対抗野球大会

8月15日「第67回坂北分館対抗野球大会」が行われました。

この大会は戦後直ぐに開催された大会で、哀悼の意と交流の思い等、様々な思いがあり始まった大会だと聞かれています。高齢化と少子化で参加者を集めるのが一苦労とのことでしたが、今年も6分館が集まり熱い戦いをみせてくれました。中学生か

心の伝言板②

旧村もすごかった！

我が3村合併後、「公民館報縮刷版」がどの地域でもまとめられました。どこも力のこもったすばらしいもの。もちろん今の「ホットスポットちくほく」はすばらしいのですが、今回は旧坂井村の館報から学びます。

①思いをスバリ堂々表現

・生活改善と婦人の立場より
「男は愛情表現が下手。冠婚葬祭に借金するのは馬鹿」
・あなたの理想の花嫁花婿は？
「純情にして忠実な人を」「明朗で高ぶらぬ人」「地味で真面目で円満な方」「明るく家庭の中心になってくれる人」等実名で堂々寄稿されているのです。

②学び合いを大切に

・郷土小談「姨捨山はどうして変わったか」・郷土茶話「村の古名について」・坂井村短歌小史」
・墳墓小話「彼岸に因む墳墓の沿革を考古学上から見た話」
・学校教員寄稿「造形教育シリーズ」連載等々。勉強になります。

③発想豊かな企画が

・創作リレー小説「光は我に」絵と文を募集し、一回ごとに作者

④話が深まる座談会

・農業特集の座談会「花作りを語る」「今年の稲作について」等。
・「公民館報の良い点悪い点を反省する」関係者による座談会。
・「選挙東西南北」覆面座談会として発言者の名前をA・B・と。

⑤村長さんにも遠慮なく

・新村長に望む「清新な気風の刷新を」「社会教育費をもっと」「デモクラシーを忘れるな」「経済計画の重点は産業振興に」

⑥年の暮には一年をまとめ

「村10大ニュース」を順位をつけて発表。印象深く残ります。

⑦活発な分館活動

「分館学級のあしあと」学級実施状況の報告。ある分館の実践6月1季節の野菜料理等（婦人）7月1養蚕の反省（農研）8月1文化映画会（一般）9月1読書会（婦人）、以後略。

⑧その他

・議会の窓・児童作品・短歌・川柳等、村を豊かにしよう、活性化しようとして坂井の皆さん方も館報編集委員さんも、ものすごくがんばってきたのですね。

坂井盆野球大会

8月15日に坂井地域盆野球大会が開催されました。当日集まったメンバーを中高生の現役野球部員を中心とした若者チームとベテランチームの2つに分けての対戦になりました。ベテランチームはソフトボールに慣れているので、ボールの小ささに苦しめられながらもみんなの体力が続く限り楽しく熱い試合になりました。



リーリーリーリー

外野行くぞ～

優勝
準優勝
第3位

青柳分館
竹場分館
昭和町分館
中村分館

「ネット」で古民家を探して、筑北村のホームページには古民家の紹介が少なく残念です。選ぶ条件として、土蔵（現在は蔵が1個、2個の物置）があり、家の周りに畑がある事。2回の大震災（阪神・東日本）を経験して、食べるものが無い、電気がないこと（埼玉に住んで



ストリートオルガンの前にて

筑北村を選ばれたのは？

筑北村の印象は？

「人々がホントに明るい・居心地が良い・静かなところ・そして交通の便がよい。以前は埼玉県のときがわ町に住んでいましたが、駅まで車で20分もかかり、本当に不便でした。」

ようこそ！筑北村へ【11】

平成24年7月から本城地域東条（八木）へ引っ越された大阪出身の井上正二朗・あきつさん夫妻を紹介します。

子供たちのお祭りの灯籠飾りは4年目になりますが、何十年前は、大人たちが灯籠を飾った歴史があるようです。



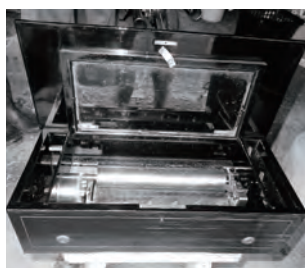
8月11日に、中村神社で開かれる秋の四阿屋山里宮例祭の参道に飾る灯籠作りをしました。子供たちに障子紙に思い思いに絵を描いてもらい、灯籠の木枠にのりではり付けました。

女の子たちのお絵描き

お祭りの灯籠作り
坂北・中村区小学生子供会

「オルゴール職人（古いオルゴールの修理、修復の依頼で遠くまで出張）」と農業です。2人で有機農業に挑戦中で、人力で田の草取りや、野菜の虫取りに

お仕事は？



1880年位の シリンダーオルゴールです（スイス製）

「車です。車（ディーゼル車）がてんぷら油で走ることを知り、エコ生活のためてんぷら油で走る車を修理して走っています。埼玉時代はお豆腐屋さんの廃油を頂いて、燃料費は使わない生活でした。ここにある車は20年以上前の古い車ばかりですが・・・酸化した古い油は燃料としてストーブに使用（専用のストーブがある）しています。」

趣味は？

いたとき、東京に勤務されていた正二郎さんは帰宅難民。計画停電で1日2回の停電を経験の経験が、今の生活を求めています。

木枠は、神社の近くの建具職人が作成したものです。例祭は9月8日にあり、灯籠の明かりはLEDランタンに和紙をはり、ほのかに参道の道を灯します。

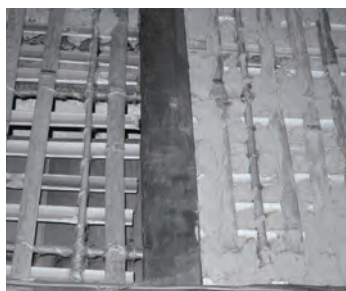


木枠にはり付ければ完成



男の子たちのお絵描き

台所と居間を二人で少しずつ直し、昔の竹小舞を使用して土壁をぬり、エコを大切にしている二人に感動です。筑北村を選んでくれてありがとう。



竹小舞...竹を組んで昔の土壁を再生している。隣家の土蔵を壊した土を再利用しています。

古い井戸を再生し、野菜・花などに気軽に使えて羨ましいです。（特に今年は水道水が不足しておりましてから）

『めざせ農業!!今困っていることは新規農業従事者としてなかなか認可されない事です。』『エコ生活を楽しみながら、古民家でオルゴールを使ったミニコンサートを開きたいですね。』『昔の生活を残し、伝承していくこと、』

夢は？

明け暮れております。やっと、ひえと稲の区別ができるようになりました。」



立川耕地 獅子舞の練習



本城地域のお祭りの練習が始まりました。9月21・22日は白山神社（東条）と西条神社（西条・秋葉神社）、28・29日と諏訪神社（乱橋）です。浦安の舞は22・29日の本祭りで披露されます。

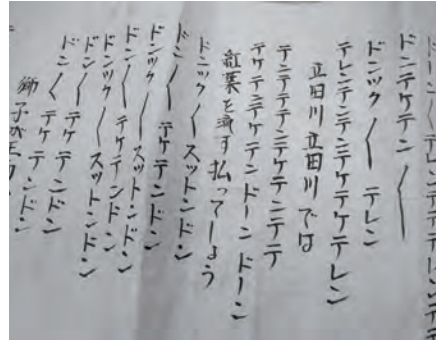
乱橋諏訪神社「風祭り」8月31日午後8時から。台風よけのお祭り

写真 山崎洋文さん提供

秋祭り けいこ中

実りの秋を迎えています。四月の大雪に始まり、猛暑に豪雨に雹に突風や竜巻・・・半年の間に荒れる気候をここまで体験する年は今まで無かったように思います。七月から八月の猛暑でダムの水は半減し水不足が心配されましたが、一か月後には毎日のように雨が降り降りました。我が家の前の水路もカラカラに干上がっていたと思えば、一度雨が降り始めると大きく音を立てて流れだしていました。筑北村でも土砂災害や川の氾濫の心配が続いています。異常気象の近年ですが、困っているのは人間だけではないようです。エサ不足で住宅街にやってくる動物たちこそ、人間が作った大気汚染からの異常気象に苦慮しているのではないかなと思ってみました。異常気象とは言っても季節は変わらず秋から冬の準備をしています。秋の味覚や景色を晴れた日には楽しんで、ゆったりとした冬を迎えたいものです。

コラム



口笛（楽譜）



田屋耕地 笛・太鼓と獅子舞の練習中



「浦安の舞」の練習も始まりました。講師は上條育美先生。9日間で仕上げます。今年は4人で頑張っています。

草湯地区周辺では、夜泣きを治す神様と呼ばれています。「坂井村石造文化財」の本によると内山家祭祀幼児の癪の虫をかつ切る祈願で鎌奉納とあり

筑北村には、珍しい場所や風習等が多くあります。そんな村内の良さをお伝えしていきたいと思ひます。

**行ってみましょ
見てみましょ①**
夜泣きを治す神様
坂井地域

筑中 吹奏楽部 県大会金賞受賞

筑北中学校の吹奏楽部は、長野県吹奏楽コンクール中信大会B編成の部を突破し、8月6日に行われた長野県大会に出場しました。結果は、見事に金賞を受賞しました。念願の東海大会には僅差で進む事は出来ませんでした。暑さの続く夏休み中でもコツコツと練習に励んだ努力の成果だと思ひます。9月28日の筑北祭にも演奏があります。是非来校され、金賞受賞の演奏を聴いてみて下さい。



県大会での演奏後の記念撮影

おめでとうございます

暑さに負けず
練習あるのみ！



混声合唱団「コール・聖南」 みんなの心は、ひとつ！

聖南中学校、優秀賞受賞
7月30日に松本音楽文化ホールにて行われたNHK全国学校音楽コンクール中信ブロック大会で、聖南中は全校で2部に参加して「信じる」を歌い、優秀賞を受賞しました。このコンクールは広く合唱を普及する目的で、人数制限のない2部参加制度があります。この賞は課題曲を歌った1部参加の学校の金賞に相当するもので、2部参加の中で最も高い水準だという評価

を受けたこととなります。合唱部もないまったくの素人の学校が、初の大舞台でこれだけの成績を残せるとは本当に素晴らしいことです。指導には音楽の岩ヶ谷先生と音楽の免許もある美術技術の小岩井先生があたり、そして合唱指導の実績のある校長先生がサポートしました。コンクールまでの経過を先生方に伺いました。「きっかけは『きささげ夢プロジェクト』です。学校でやってみたいというアイデアに全校で取り組もうというのですが、その中に『全校で歌いたい』という意見があつて、合唱コンクールへの参加となりました。練習は7回、毎回50分間みっちり。上達ぶりは素晴らしいです。当日『信じる』がホールに響いた瞬間は本当にぞくぞくするような感動でした。その瞬間『学校がひとつになった』と誰もが感じてくれたと思ひます。合唱作りを通して、友だちを信じお互いの良さを感じ、そしてできた時の達成感を全員が味わつこと、お互いを支え合つ究極の姿を学ぶことが出来たと思ひます。」

当日は保護者や関係者40名余の方が駆けつけ、感動のあまり涙したという先生もいらして、「汗だくで指導する先生方を信じて、同じように汗をかきながら歌う生徒の皆さん、その取り組む姿勢が素晴らしい。それに結果がついてきたと思ひます。」と語ってくださいました。3年生のある生徒は、「優秀賞をとったからでなく、自分が全力を尽くした結果が実ったところに意味がある。それは一人では出来なかった。全校皆が力をあわせることが出来たから実ったことです。そして一人一人が向上し全校がひとつになれるのだと思ひます。」と感想をよせてくれました。この合唱コンクールで得たものは生徒たちをさらに大きく成長させてくれたようです。



この「信じる」の合唱は9月27、28日のきささげ祭で発表されますので、ぜひ皆さん歌声を聴きにきてください。



周辺の様子



REI

このままだとまたすぐに厳しい冬が来てしまいそうで心配ですね。皆さん体調管理にお気おつけ下さい。

温暖化の影響なのか日本の夏が亜熱帯化してきているように感じます。スコールのようなゲリラ豪雨による災害、少雨による水不足など、気候が極端で春と秋が短く夏と冬が長くなってきたようです。農作物も植える時期やできる品種が変わって来ているようで「こんなことは今までなかった！」とよく耳にします。

館報編集後記

館報第47号をお届けします。

今年の夏は「暑いですね」が合言葉のように厳しい暑さが長く続きました。私は暑くて有名な埼玉熊熊谷市の近くから結婚を機に移り住んで来たので、暑さには強い方ですが、今年の暑さはちょっと異常だと思ひました。



抜ける！！
3遊間
目指せ！未来のプロ野球選手...

8月15日から18日の4日間、松本市野球場を主会場に開催されたこの大会は、県内から77チームが参加し、子供たちにとっては「信州の甲子園」とも言える最大級の大会です。この大舞台に筑北ジュニア野球クラブが出場しました。結果は惜しくも2回戦で敗退でしたが、良い経験になったことでしょう。さらに上を目指して、練習頑張ってください。保護者の皆さんもお盆の忙しい時期に応援お疲れ様でした。



77チームの入場行進！すごい数です。

**筑北ジュニア野球クラブ
ミスノカップ少年軟式野球
長野県大会出場**

えがおのポケット

立秋を迎えても日中は猛暑！けれども、すすきの穂や赤とんぼの羽がキラキラと輝き、萩の花が咲いているのを見かけると、筑北の豊かな自然は暦どおりの秋を知らせてくれていると感じます。

暑く楽しかった夏休み。放課後児童クラブでも、たくさんの方々がはじけていました。

○子ども人権学習

7月30日（火）31日（水）8月1日（木）の3日間、3地域で行われた子ども人権学習にそれぞれのクラブで参加しました。



学習ボランティアの方々が読んで下さった紙芝居をもとに、堀田勇先生が児童の感じた事を言葉や文字で表現するように導いてくださいました。人によってみる立場や感じ方が違うことを知る良い機会になったと思います。

○子ども料理教室

8月5日（月）6日（火）9日（金）の3日間、3地域で行われた子ども料理教室にそれぞれのクラブで参加しました。

にこにこ土曜楽行講師でおなじみの窪寺信子管理栄養士を中心に食生活改善推進協議会の方々と夏野菜をたっぷり使った料理を作りました。「野菜は、苦手。」と、言っていた児童も優しいおばあちゃん先生の味付けと言葉の魔法で食べることができました。



○修那羅へ石仏を見に行こう

8月7日（水）修那羅の安宮神社へ坂井児童館、坂井たんぼクラブで石仏を見に行きました。宮坂宗則宮司のお話（その時、カラス天狗も見せてもらいました。）

や案内で、楽しく石仏を見て回ることができました。

お話で聞いた石仏を見つけると、「あった！」と、目を輝かせて友達と喜び合っていました。アスレチックのように山を巡った後は、できたてはやはやの名物、おやきを食べて帰ってきました。



○グラウンドゴルフ体験

8月9日（金）グラウンドゴルフ協会（山崎典雄会長）の方々と本城ひまわりクラブ、坂北たんぼクラブの児童が坂北小学校校庭でグラウンドゴルフを楽しみました。大人のコースの半分の距離のコースを設定してもらい、協会の方々と一緒に回りました。昨年は、1人だったホールインワン賞を今年は、2人がもらいました。だんだん調子が出てきた頃に終了となった児童は、「もう1回まわりたいかったなあ。」と、つぶやいていました。



ホットスポットちくほく

○やってみよう！科学体験館
8月2日（金）坂井公民館で遊びながら科学に触れる科学体験館に参加しました。
「なぜだろう？」「不思議だなあ？」と、1つのコーナーで長い時間試している児童もいました。午後から作ったスライムやブーメラン、モビールは、それぞれの施設に帰ってから、各々気に入った1品を選んで遊んでいました。各コーナーを回る時や児童館でのお弁当、机に座っての製作を他の学校の



友達と一緒にする児童がたくさんいました。なかには、「○君は、来るかな。」と、再会を楽しみにしていた児童もいました。一緒に活動する機会が増えてきたからこの姿ではないかと嬉しく思いました。



○松本短期大学生との交流会

8月12日（月）松本短期大学へ行ってきました。この交流会も今回で2回目（本城のみ3回目）になるので、前回仲良くなった短大生に会えるか楽しみにしている児童もいました。（再会できた児童と短大生は、抱き合って喜んでいました。）



松本短期大学の学生が企画してくださった内容をたっぷり楽しんで帰ってきました。「次回は・・・。」と、帰ってきた早々に次回交流会の希望を出していました。



地域の方々が子ども達をかわいらしく大切に思っていて関わってくださる姿勢と地域以外の方々の温かい関わりがたくさんあった夏休み中の放課後児童クラブ、児童館だったと思います。貴重な経験をさせてくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



新成人の決意新たに…
謝辞を読み上げる
吉野 彩奈さん



筑北村では49名が、
大人の仲間入りをしました。

「猛暑の中、門出を祝う」
8月15日、最高気温35度の中成人式が開催されました。平成20年度から筑北村として三地域合同で行われてきましたが、今回初めて麻績村と合同で祝賀会が開催されました。

夏の成人式

式典は筑北村麻績村で別々に行われ、祝賀会のみを坂北総合福祉センターで行いました。
坂井地域の方から同じ筑北中の仲間たちと一緒に祝いたいという要望が前々からあり、合同開催となりました。
同級生や恩師との久々の再会にとっても喜んで「今回から麻績の方と合同で出来てうれしかったです。ありがとうございます。」と仲間と会えて本当にうれしかったです。「仲間と感想をよせてくれて、初の合同開催はおおむね好評でした。ただ、会場が狭かったことと運営に新成人が関わらなかったのが残念という声も聞かれました。
新成人の皆さんおめでとう。
夢に向かって頑張ってください。



麻績村の新成人は34名
同級生との再会を喜びました。

～新成人スピーチより～



看護学校で勉強して
病院の内定をいただきました。

教師になるために、
学校で勉強を頑張っています。



社会人2年目です。
暑期中、現場で頑張っています。

社会で活躍している人、夢に向かっていて途中の人、
それぞれに頑張っています！

いつまでも自然豊かな筑北村で
あってほしいです。
筑北村、大好きー！！

自然豊かな村で育つことが出来
てうれしいです。これからもこの
自然を大切に、成人として貢
献していきたいと思います。



何もないけど(笑)
いい村ですね。
のどかでいい！

久しぶりに村に帰ってきて
「やっぱり私の居場所はこ
こなんだな」と何だかホッ
としました。
これからも村を守ってい
きたいです。



注：写真とコメントは同一人物ではありません

～筑北村へのメッセージ～

筑北村図書館だより

9月1日は防災の日です。……………

防災の日とは

1923年9月1日に起きた関東大震災の大惨事を忘れないため、また台風の被害の多い時期であることから、災害の教訓として防災意識を高めることを目的に制定されました。
図書館では、新聞紙で簡単に作れる手作り用品や、防災に役立つ新聞の切り抜き等を展示しています。



るるぶ情報誌ご紹介……………

日本全国のガイドブックが徐々に入荷しています。
旅のお役に立ててください。
長野県内観光パンフレットも利用ください。



イベントのお知らせ……………

10月

『ハロウィン』

・ハロウィン当日先着15名様限定プレゼント。お楽しみに…

11月

『読書月間』

・筑北村文化祭で古本市場予定
・図書館ではリサイクル本を用意しています。
皆様のお越しをお待ちしております。

